

会 見 年 月 日	令和3年8月27日（金曜日）
担 当 課	文化財課
問い合わせ先	電話：0791-43-6962 (内線：2326) FAX：791-43-6895 (担当者名：荒木)

市制70周年記念事業「まるごと赤穂城博」を開催します

1. 趣 旨

令和3年度が、市制70周年、赤穂城跡国史跡指定50年、築城360年となることを記念し、「まるごと赤穂城博」と題して、赤穂城跡を中心とした啓発・普及事業を下記のとおり実施します。

2. 内 容

(1) 本丸櫓門内企画展の開催※緊急事態宣言発令により、事業を延期することがあります。
本丸櫓門内階上内部で企画展「赤穂城の歴史と特徴」を開催します。

ア 会 期 9月18日～12月14日のうち土日祝日
(ただし12月は11・12・14日のみ開館)

イ 開館時間 午前10時～午後4時

ウ 内 容 史跡赤穂城跡について、その歴史と特徴をパネルや発掘調査出土遺物で解説します。あわせて、令和2年度に制作した赤穂城跡プロモーション映像を放映します。

(2) 記念入城証の無料配布 ※緊急事態宣言発令により、事業を延期することがあります。
上記の企画展開催時に、限定3,000部の記念入城証を無料配布します。

(1人につき1枚配布、なくなり次第終了)。

ア 配布開始 令和3年9月18日 午前10時～

イ 配布時間 午前10時～午後4時

ウ 配布場所 赤穂城跡本丸櫓門下（公開ボランティアによる対応）

(3) 連続講演会「近世海城研究最前線」の開催

「海城の構造と魅力」をテーマとし、学識経験者ほかによる3回の連続講演会を開催します。

ア 日 程

- 第 1 回 9 月 18 日（土）「海城としての唐津城～発掘調査成果から見た唐津城の特徴～」
坂井清春氏（唐津市教育委員会）
- 第 2 回 11 月 20 日（土）「波の上の名城～瀬戸内海と高松城～」
高上 拓氏（高松市埋蔵文化財センター）
- 第 3 回 12 月 12 日（日）「海城の魅力～城の形態の最高到達点～」
三浦正幸氏（広島大学名誉教授）

イ 会 場 赤穂市文化会館（ハーモニーホール）2 階学習室

ウ 時 間 いずれも午後 2 時～

エ 定 員 それぞれ 50 名で締切

オ 申込み 事前申込み制（先着順）

カ 募集開始 令和 3 年 9 月 1 日午前 9 時～

キ 申込み先 赤穂市教育委員会文化財課
TEL 0791-43-6962 FAX 0791-43-6895
E-mail bunkazai@city.ako.lg.jp

※電話受付は平日のみ

ク 備 考 講演会開催後に Youtube チャンネル「Channel AKO」にて配信予定
（令和 4 年 3 月まで）

(4) 赤穂城跡発掘調査・整備工事現地説明会の開催

赤穂城跡整備に伴い実施している発掘調査とその整備の現地説明会を開催します。

ア 赤穂城跡二之丸北城壁発掘調査現地説明会

日時：令和 3 年 9 月 23 日（木・祝）午後 2 時～（雨天中止）

場所：赤穂城跡二之丸北城壁発掘調査現場

※改めて報道発表予定

イ 赤穂城跡二之丸西中門周辺整備工事現地説明会

日時：2 月を予定

※改めて報道発表予定

(5) 赤穂城跡二之丸庭園公開範囲の拡大

赤穂城跡二之丸庭園は、平成 14 年 9 月の国名勝指定以降、継続的な整備を実施してきました。また整備の進捗に伴い、平成 28 年から一部公開を行ってきましたが、このたび公開範囲を拡大し、花見広場から二之丸庭園の通り抜けができるよう、西仕切門を開門します。

ア 開園時間 午前 9 時～午後 4 時 30 分（最終入園は午後 4 時まで）

※時間外の通り抜けはできません

イ 休 園 日 年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

※それぞれの行事開催時における新型コロナウイルス感染拡大や緊急事態宣言の発出等の状況により、行事の中止・変更及び施設閉鎖・利用制限等を行う場合があります。その際には、別途お知らせします。

9月1日～二之丸庭園公開範囲拡大

開園時間：午前9時～午後4時30分 年末年始（12/28～1/4）は休園

まるごと赤穂城博

緊急事態宣言発令中のため

本丸櫓門内企画展・記念入城証配布
は延期いたします。

他の事業についても、延期・中止等を行う場合がありますので、ご了承ください。

本丸櫓門内企画展「赤穂城の歴史と特徴」展 開始

9月4日～12月14日（開館日）9～11月土日・祝日 12月11・12・14日

本丸櫓門内特別公開時
（午前10時～午後4時）
本丸櫓門下にて

記念入城証無料配布 限定3,000部
なくなり次第終了



無料!

「近世海城研究最前線」連続講演会

会場：赤穂市文化会館（ハーモニーホール）
2階学習室
時間：いずれも午後2時～午後4時
定員：それぞれ定員50名で締切
申込み：事前申込制（先着順）
募集開始：令和3年9月1日午前9時～
申込み先：赤穂市教育委員会文化財課（下欄参照）
※電話受付は平日のみ

9月18日(土) 第1回「海城としての唐津城
～発掘調査成果から見た唐津城の特徴～」
坂井 清春氏（唐津市教育委員会）

11月20日(土) 第2回「波の上の名城
～瀬戸内海と高松城～」
高上 拓氏（高松市埋蔵文化財センター）

12月12日(日) 第3回「海城の魅力
～城の形態の最高到達点～」
三浦 正幸氏（広島大学名誉教授）

講演会開催後は Channel AKO にて

YouTube 配信

令和4年
3月まで



9月23日(木・祝) 赤穂城跡二之丸門跡周辺 午後2時～現地
発掘調査現地説明会 雨天中止

2月頃 赤穂城跡西中門跡周辺
整備現地説明会開催予定



入城証

令和三年九月一日発行

史跡 赤穂城跡

市制七〇周年

築城三六〇年

史跡指定五〇年記念

史跡 赤穂城跡

赤穂城
公式WEB



指定年月日 昭和46(1971)年3月31日
(平成15(2003)年8月27日追加指定)

指定面積 190,405.17㎡

築城者 赤穂藩浅野家初代藩主
浅野内匠頭長直(1610-1672)

築宮矩縄張 近藤三郎左衛門正純(甲州流軍学師範)

櫓・枳形・門数 櫓10、枳形5、門12

総曲輪間数 26町5間8尺3寸

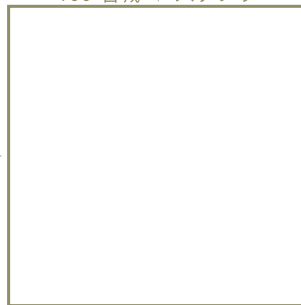
総狭間数 2,028ヶ所

城跡内文化財 大石良雄宅跡(史跡)
旧赤穂城庭園 本丸庭園・二之丸庭園(名勝)
近藤源八宅跡長屋門(市建造物)

城の特色

甲州流軍学に基づき、
複雑に折れ曲がる石垣が
つくる「横矢掛かり」に
特徴のある、近世城郭史
上極めて珍しい海岸平城。
赤穂義士を輩出した城
としても著名。

100名城 ▼ スタンプ



赤穂城略史

- 享徳～文明(1452～1483)年間
岡豊前守が加里屋古城を築く
- 慶長5(1600)年
池田輝政が播磨52万石を領有
末弟の長政を配し、搔上城を築く
- 正保2(1645)年
池田輝興の改易に伴い、常陸国
笠間より浅野長直入封
- 慶安元(1648)年
幕府より新規築城許可を得る
- 寛文元(1661)年
赤穂城築城工事完成
- 元禄14(1701)年
浅野長矩、刃傷事件により切腹
赤穂城明け渡し
- 宝永3(1706)年
永井家の支配を経て、森長直が
赤穂に入封
- 明治6(1873)年
赤穂城の廃城決定
- 昭和46(1971)年
赤穂城跡が史跡に指定される

赤穂城跡公園二之丸庭園平面図



0 5 10 20 50M

